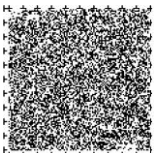
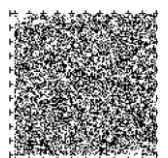


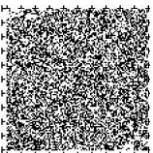
Ⅱ 調査結果の分析





第1章

男女平等に関する考え方について



Ⅱ 調査結果の分析

第1章 男女平等に関する考え方について

問1. あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方をどのように思いますか。
あてはまるものを1つ選び番号に○印をつけてください。

「同感する」と「ある程度同感する」を合わせた“同感する”の割合が21.5%、「あまり同感しない」と「同感しない」を合わせた“同感しない”の割合が77.4%となっています。

性別でみると、“同感しない”の割合は女性が男性より高くなっています。

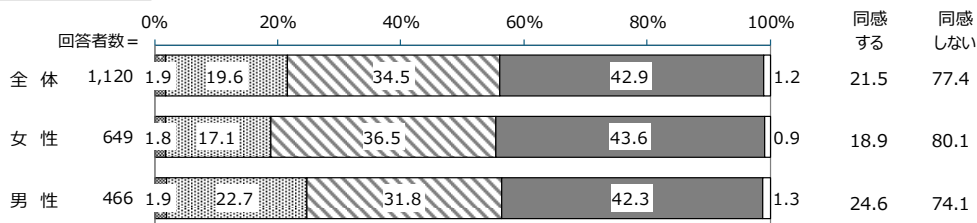
性・年代別でみると、“同感する”の割合は女性の70歳代が32.7%と最も高く、次いで男性の30歳代、70歳代が32.2%となっています。一方で、女性の30歳代は11.0%と、最も低くなっています。

令和元年度調査と比較すると、全体的には“同感する”の割合が約10ポイント減少し、“同感しない”の割合が約11ポイント増加しています。

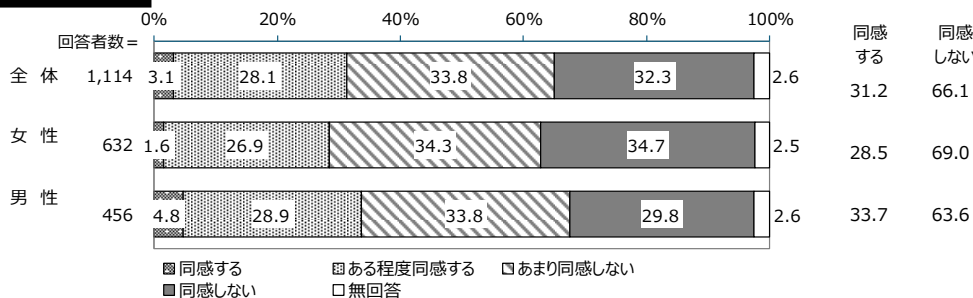
令和4年度の国調査では、“反対”の割合は64.3%となっており、久留米市の“同感しない”と比較すると、久留米市は全国と比較して、“同感しない”の割合が13.1ポイント高くなっています。

※令和4年度国調査の設問および選択肢：設問…「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、あなたはどのようにお考えですか。 選択肢…賛成、どちらかといえば賛成、どちらかといえば反対、反対
 ※性・年代別集計…P148

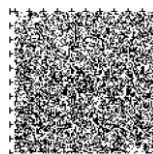
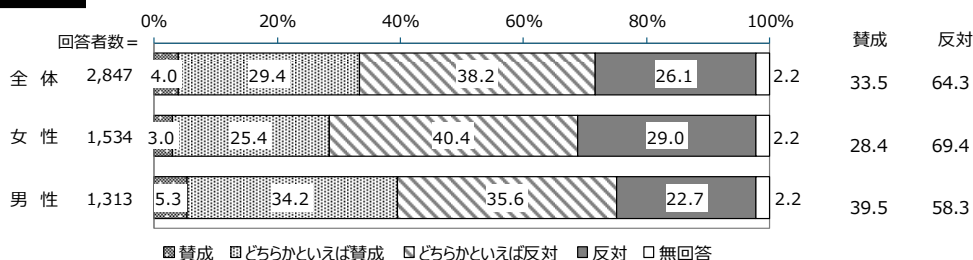
【久留米市（令和6年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和4年度調査）】



問 1 付問 1. 【「同感する」、「ある程度同感する」と回答した方におたずねします】

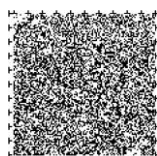
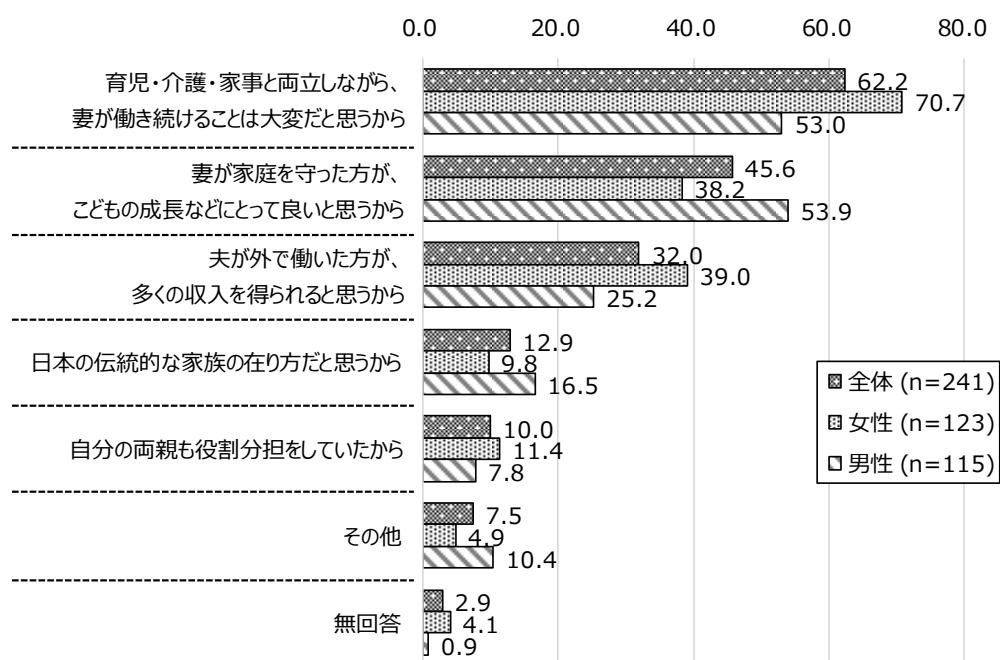
同感すると思う理由はなぜですか。あてはまるものをすべて選び○印をつけてください。

「男は仕事、女は家庭」という考え方に“同感する”理由について、「育児・介護・家事と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから」の割合が 62.2%と、最も高くなっています。

性別でみると、「妻が家庭を守った方が、こどもの成長などにとって良いと思うから」の割合は、男性が 53.9%、女性が 38.2%で、男性が女性より 15.7 ポイント高くなっています。一方で、「育児・介護・家事と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから」の割合は女性が 70.7%、男性が 53.0%で、女性が男性より 17.7 ポイント高くなっています。

性・年代別でみると「妻が家庭を守った方が、こどもの成長などにとって良いと思うから」の割合は、男性の 50 歳代が 71.4%と最も高く、「育児・介護・家事と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから」の割合は女性の 30 歳代が 75.0%と最も高くなっています。

※性・年代別集計…P149



問 1 付問 2. 【「同感しない」、「あまり同感しない」と回答した方におたずねします】

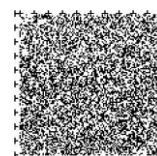
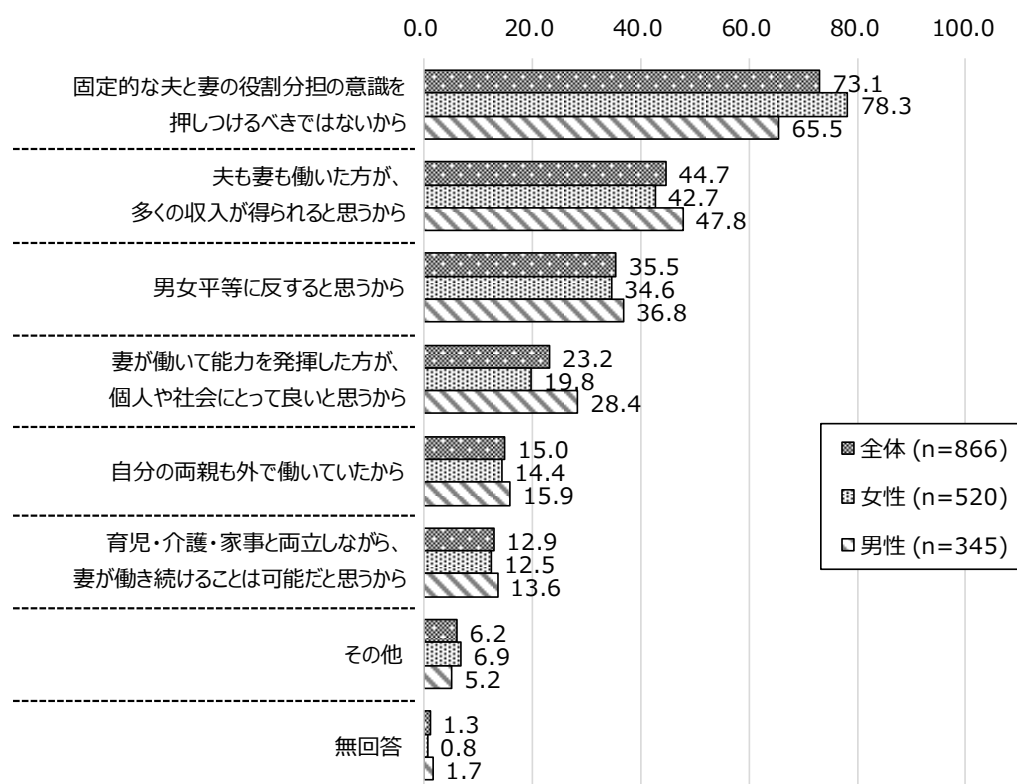
同感しないと思う理由はなぜですか。あてはまるものをすべて選び○印をつけてください。

「男は仕事、女は家庭」という考え方に“同感しない”理由について、「固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから」の割合が 73.1%と最も高く、次いで高い割合の「夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから」の 44.7%と比較して、28.4 ポイントと大差をつけて高くなっています。

性別でみると、「固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから」の割合は女性が 78.3%、男性が 65.5%で、女性が男性より 12.8%高くなっています。

性・年代別に見ると、「固定的な夫と妻の役割分担の意識を押しつけるべきではないから」の割合は女性の 10 歳代から 30 歳代、男性の 30 歳代が 8 割を超えています。「夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから」の割合は男性の 30 歳代から 50 歳代が 5 割を超えています。また、「妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから」の割合は女性の 70 歳代が 36.7%と最も高く、男性の 10・20 歳代を除くすべての年代で 3 割を超えています。

※性・年代別集計…P150



問 2. あなたは、次あげる分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。

(ア) から (ク) のそれぞれについて、あなたの考えに近いものを 1 つずつ選び○印をつけてください。

※“女性優遇”：「女性の方が優遇されている」と「どちらかといえば女性の方が優遇されている」をあわせたもの。

※“男性優遇”：「どちらかといえば男性の方が優遇されている」と「男性の方が優遇されている」をあわせたもの。

※令和 4 年度国調査選択肢では、本調査での選択肢「女性の方が優遇されている」、「男性の方が優遇されている」に相当する選択肢は、「女性の方が非常に優遇されている」、「男性の方が非常に優遇されている」となります。

(ア) 家庭生活では

“女性優遇”の割合が 16.1%、「平等」の割合が 31.4%、“男性優遇”の割合が 48.6%となっています。

性別でみると、「平等」の割合は、男性が 41.4%、女性が 24.5%と、男性が女性より 16.9 ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性が 56.9%、男性が 37.5%と、女性が男性より 19.4 ポイント高くなっています。

性・年代別にみると、「平等」の割合は、男性の 10・20 歳代が 53.4%と最も高く、次いで、30 歳代が 49.2%、60 歳代が 41.2%となっています。また、“男性優遇”の割合は、女性の 60 歳代が 67.4%と最も高く、次いで 50 歳代が 63.5%、30 歳代が 60.6%、40 歳代が 60.3%となっています。

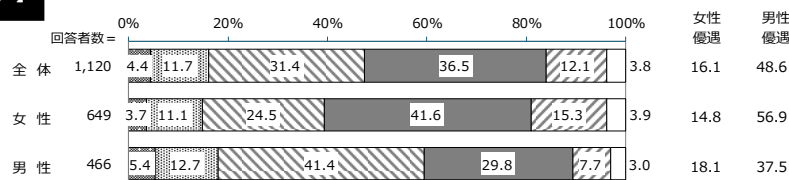
子の有無別でみると、“男性優遇”の割合は、「いる」が 52.7%、「いない」が 41.2%で、「いる」が「いない」より 11.5 ポイント高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 8.8 ポイント、男性では 9.6 ポイント増加しています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 12.2 ポイント、男性では 9.8 ポイント減少しています。

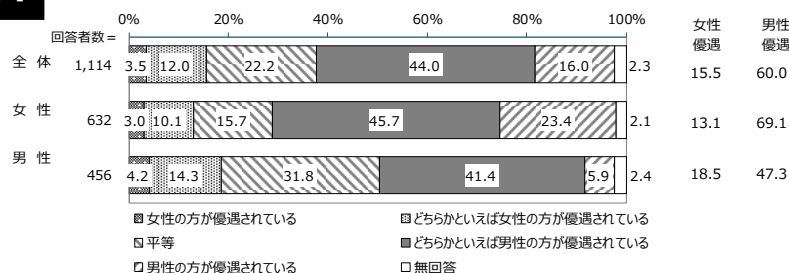
令和 4 年度の国調査と比較すると、「平等」の割合は、男性は 2.6 ポイント高く、女性は 1.1 ポイント低くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 11.5 ポイント、男性では 12.2 ポイント低くなっています。

※性・年代別、子の有無別集計…P151

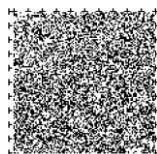
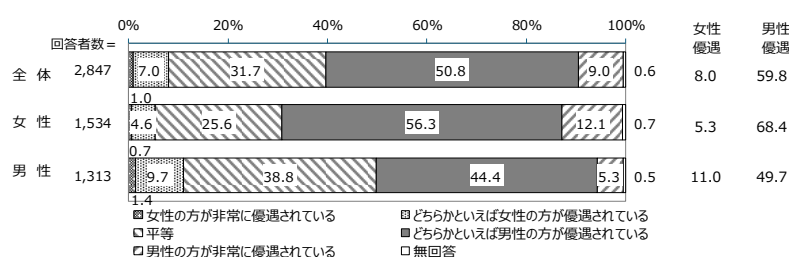
【久留米市（令和 6 年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和 4 年度調査）】



(イ) 職場では

“女性優遇”の割合が 10.8%、「平等」の割合が 30.5%、“男性優遇”の割合が 52.9%となっています。

性別でみると、「平等」の割合は、男性が 32.0%、女性が 29.7%と、男性が女性より 2.3 ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性が 55.1%、男性が 50.0%と、女性が男性より 5.1 ポイント高くなっています。

性・年代別にみると、「平等」の割合は、男性の 50 歳代が 42.7%と最も高く、次いで女性の 10・20 歳代が 38.8%、男性の 10・20 歳代が 37.5%となっています。また、“男性優遇”の割合は女性の 70 歳代が 69.5%と最も高く、次いで男性の 70 歳代が 67.8%、女性の 60 歳代が 65.1%となっています。

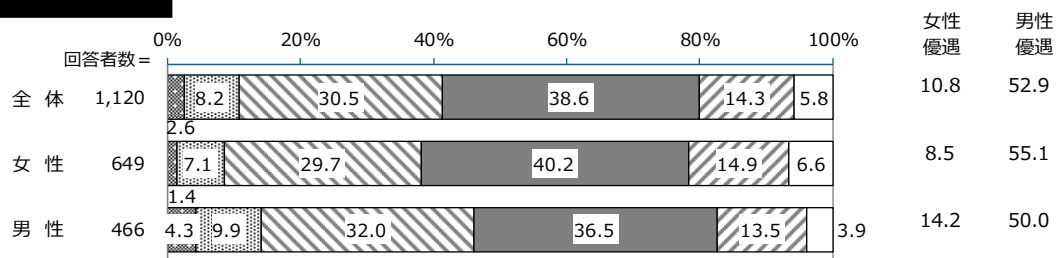
子の有無別でみると、“男性優遇”の割合は、「いる」が 54.6%、「いない」が 49.6%で、「いる」が「いない」より 5.0 ポイント高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 11.7 ポイント、男性では 9.0 ポイント増加しています。また、“男性優遇”の割合は女性では 14.5 ポイント、男性では 9.7 ポイント減少しています。

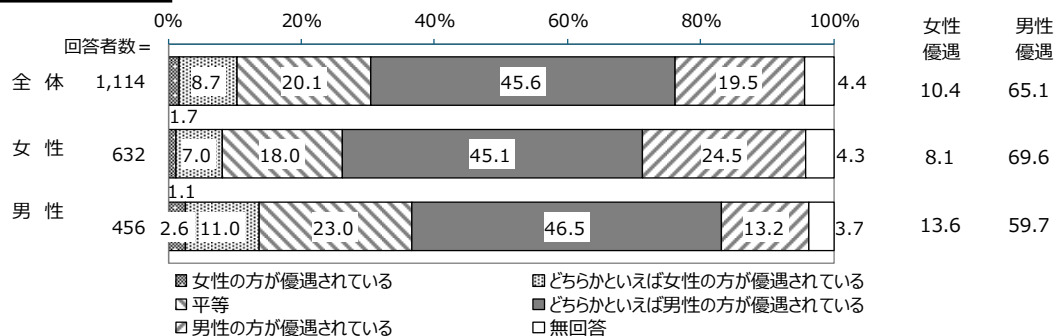
令和 4 年度の国調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 7.2 ポイント、男性では 1.0 ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 14.4 ポイント、男性では 7.7 ポイント低くなっています。

※性・年代別、既婚歴別、子の有無別集計…P152

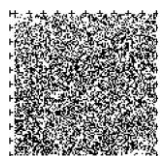
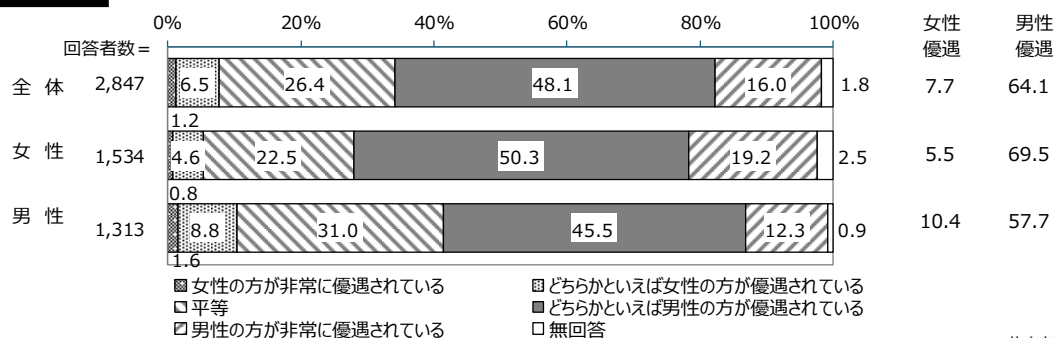
【久留米市（令和 6 年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和 4 年度調査）】



(ウ) 学校教育の場では

“女性優遇”の割合が7.5%、「平等」の割合が71.2%、“男性優遇”の割合が14.3%となっています。

性別でみると、「平等」の割合は、男性が72.7%、女性が70.3%と、男性が女性より2.4ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性が17.0%、男性が10.7%と、女性が男性より6.3ポイント高くなっています。

性・年代別にみると、「平等」の割合は、男性の50歳代が82.7%と最も高く、次いで、60歳代が79.4%、女性の30歳代が76.1%となっています。また、“男性優位”の割合は、女性の60歳代が24.5%と最も高く、次いで70歳代が21.1%、男性の70歳代が19.1%となっています。

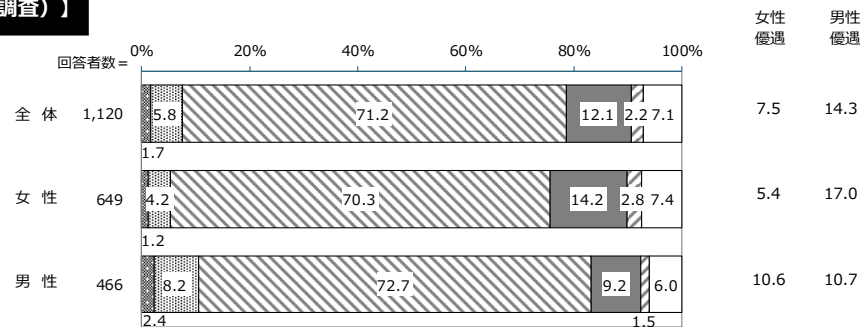
子の有無別でみると、「平等」の割合は「いる」が73.6%、「いない」が67.2%で、「いる」が「いない」より6.4ポイント高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では6.4ポイント、男性では5.6ポイント増加しています。また、“男性優遇”の割合は、女性では7.7ポイント、男性では6.6ポイント減少しています。

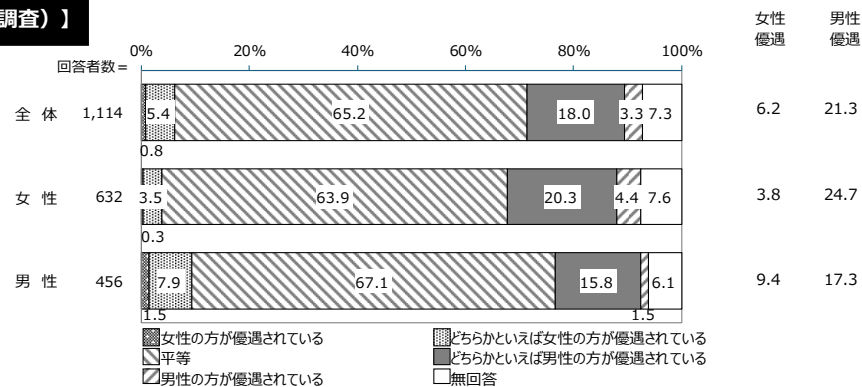
令和4年度の国調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では7.1ポイント高く、男性では1.0ポイント低くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性では12.4ポイント、男性では8.1ポイント低くなっています。

※性・年代別、既婚歴別、子の有無別集計…P153

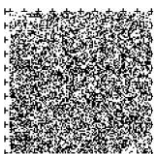
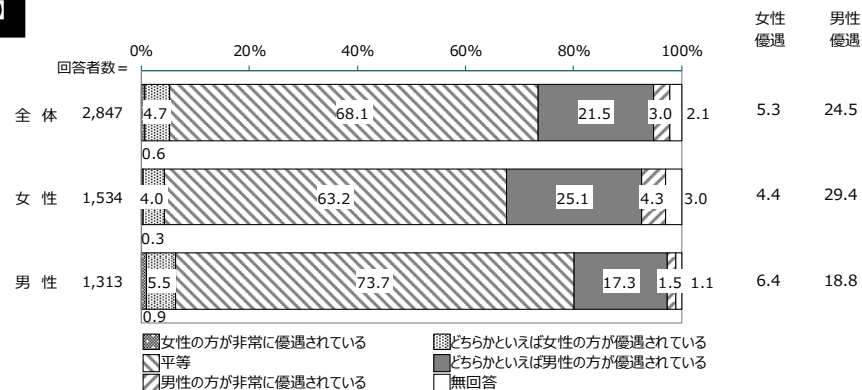
【久留米市（令和6年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和4年度調査）】



(エ) 地域活動・社会活動の場では

“女性優遇”の割合が 10.5%、「平等」の割合が 38.2%、“男性優遇”の割合が 44.8%となっています。

性別でみると、「平等」の割合は、男性が 43.1%、女性が 34.8%と、男性が女性より 8.3 ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性が 50.7%、男性が 37.0%と、女性が男性より 13.7 ポイント高くなっています。

性・年代別にみると、「平等」の割合は、男性の 30 歳代が 52.5%と最も高く、次いで 50 歳代が 49.3%、10・20 歳代が 46.6%となっています。また、“男性優位”の割合は、女性の 60 歳代が 65.2%と最も高く、次いで 50 歳代が 56.8%、70 歳代が 51.6%となっています。

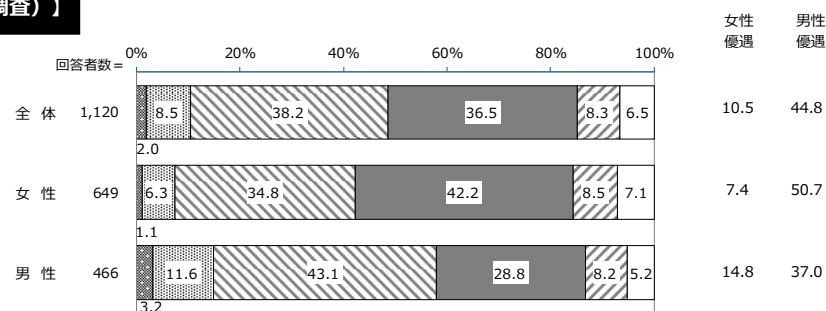
子の有無別でみると、“男性優遇”の割合は、「いる」が 47.2%、「いない」が 40.3%で、「いる」が「いない」より 6.9 ポイント高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 7.6 ポイント、男性では 1.4 ポイント増加しています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 10.7 ポイント、男性では 7.7 ポイント減少しています。

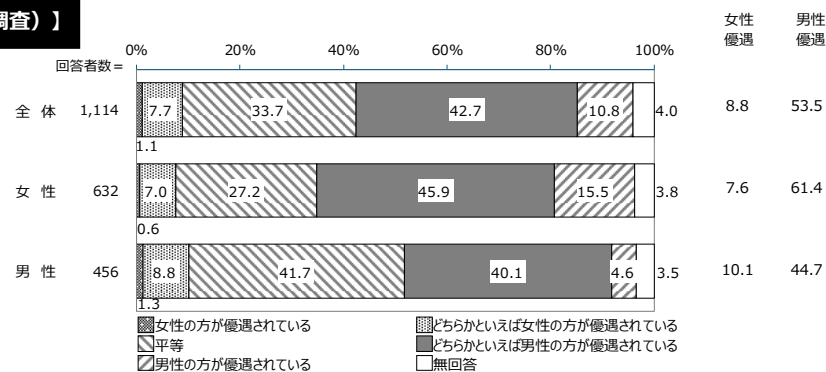
令和 4 年度の国調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 0.1 ポイント高く、男性では 3.6 ポイント低くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 4.5 ポイント、男性では 2.1 ポイント低くなっています。

※性・年代別、既婚歴別、子の有無別集計…P154

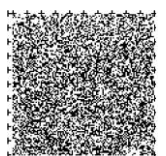
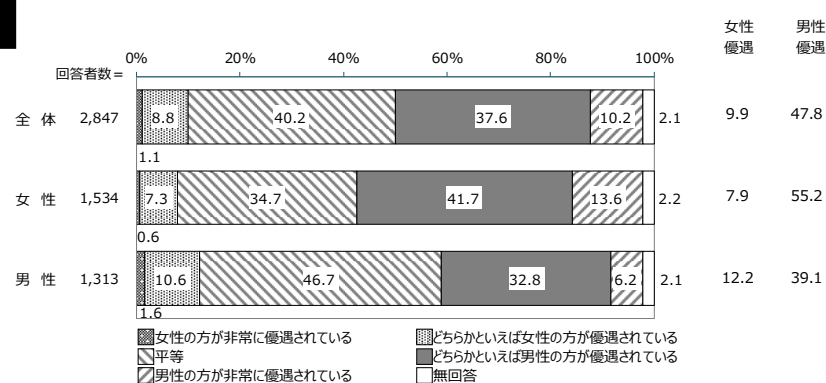
【久留米市（令和 6 年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和 4 年度調査）】



（オ）政治の場では

“女性優遇”の割合が 1.4%、「平等」の割合が 11.5%、“男性優遇”の割合が 81.6%となっています。

性別でみると、「平等」の割合は、男性が 18.2%、女性が 6.8%と、男性が女性より 11.4 ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性が 87.2%、男性が 74.2%と、女性が男性より 13.0 ポイント高くなっています。

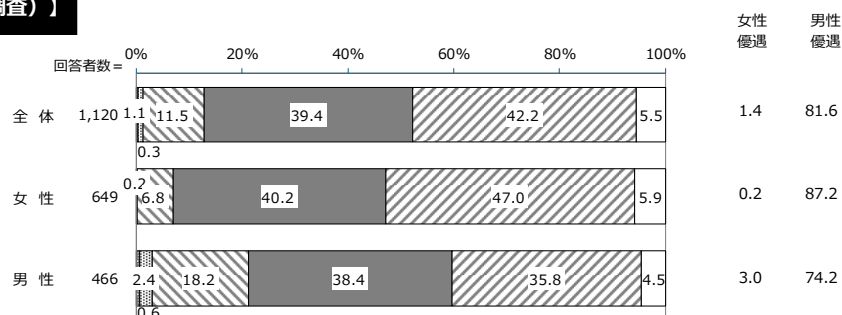
性・年代別にみると、「平等」の割合は、男性の 30 歳代が 27.1%と最も高く、次いで 10・20 歳代が 22.7%、50 歳代が 18.7%となっています。また、“男性優位”の割合は、女性の 30 歳代、60 歳代がともに 91.8%と最も高く、次いで 40 歳代が 89.6%となっています。

令和元年度調査と比較すると、「平等」の割合は、男性では 0.9 ポイント増加し、女性では 1.4 ポイント減少しています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 1.1 ポイント増加し、男性では 2.3 ポイント減少しています。

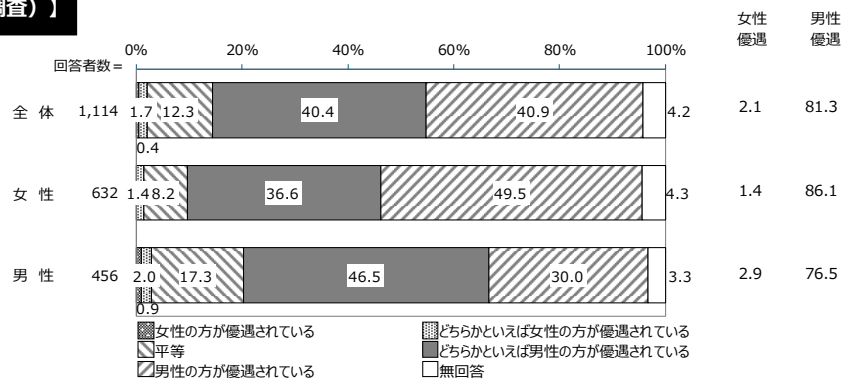
令和 4 年度の国調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 0.1 ポイント、男性では 5.2 ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 4.1 ポイント、男性では 9.7 ポイント低くなっています。

※性・年代別、集計…P155

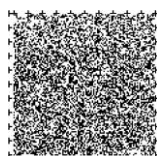
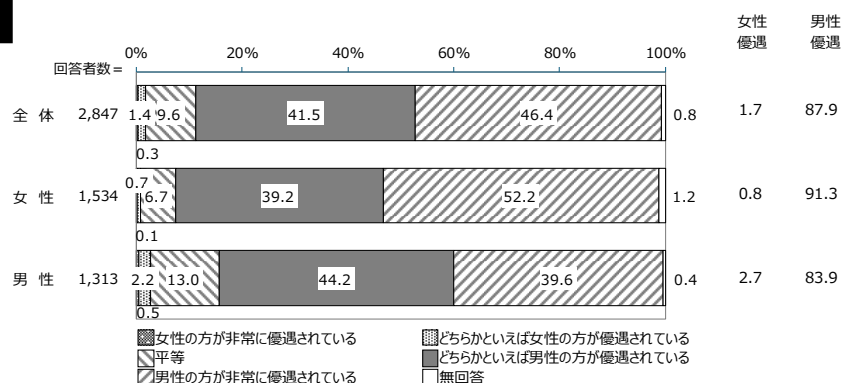
【久留米市（令和 6 年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和 4 年度調査）】



（カ）法律や制度のうえでは

“女性優遇”の割合が 11.1%、「平等」の割合が 36.0%、“男性優遇”の割合が 46.2%となっています。

性別でみると、「平等」の割合は、男性が 42.9%、女性が 31.3%と、男性が女性より 11.6 ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性が 54.9%、男性が 34.3%と、女性が男性より 20.6 ポイント高くなっています。

性・年代別にみると、「平等」の割合は、男性の 10・20 歳代が 48.9%と最も高く、次いで 70 歳代が 48.8%、60 歳代が 47.1%となっています。また、“男性優位”の割合は、女性の 60 歳代が 65.2%と最も高く、次いで 40 歳代が 62.3%、50 歳代が 61.9%となっています。

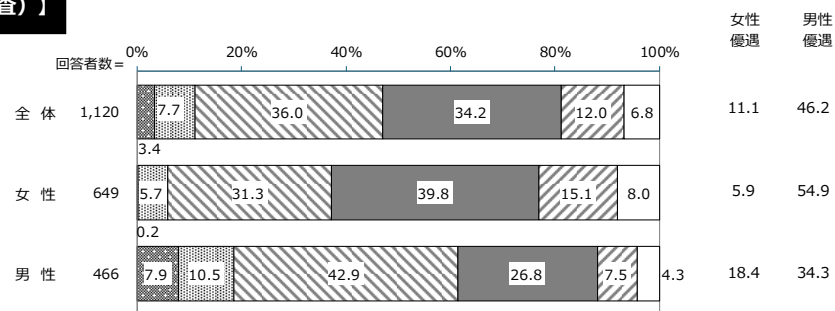
子の有無別でみると、“男性優遇”の割合は、「いる」が 49.9%、「いない」が 38.7%で、「いる」が「いない」より 11.2 ポイント高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 0.2 ポイント、男性では 7.8 ポイント減少しています。また、“男性優遇”の割合は、男性では 1.0 ポイント増加し、女性では 5.4 ポイント減少しています。

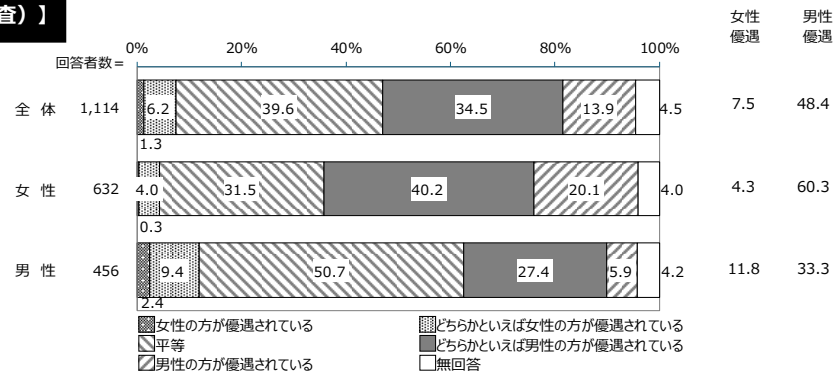
令和 4 年度の国調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 1.3 ポイント高く、男子では 2.2 ポイント低くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 7.5 ポイント、男性では 6.2 ポイント低くなっています。

※性・年代別、子の有無別集計…P156

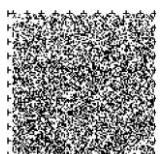
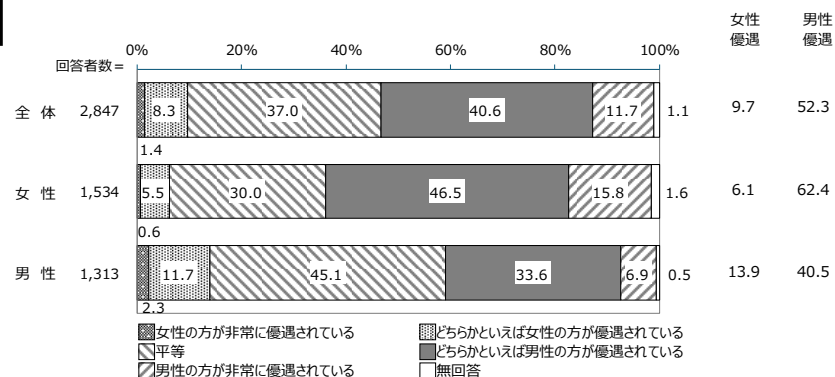
【久留米市（令和 6 年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和 4 年度調査）】



(キ) 社会の慣習・しきたりなどでは

“女性優遇”の割合が 5.2%、「平等」の割合が 13.8%、“男性優遇”の割合が 75.1%となっています。

性別でみると、「平等」の割合は、男性が 20.4%、女性が 9.1%と、男性が女性より 11.3 ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性が 82.0%、男性が 65.9%と、女性が男性より 16.1 ポイント高くなっています。

性・年代別にみると、「平等」の割合は、男性の 10・20 歳代が 31.8%と最も高く、次いで 30 歳代が 23.7%、50 歳代が 22.7%となっています。また、“男性優位”の割合は、女性の 50 歳代が 93.2%、次いで 60 歳代が 90.7%、40 歳代が 83.9%となっています。

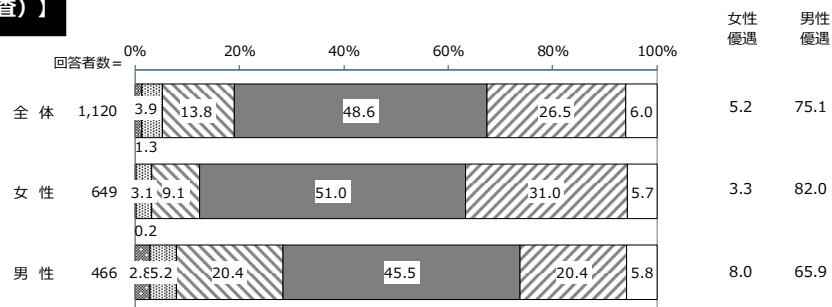
子の有無別でみると、“男性優遇”の割合は、「いる」が 78.7%、「いない」が 68.1%で、「いる」が「いない」より 10.6 ポイント高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では 0.9 ポイント、男性では 6.7 ポイント増加しています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 4.3 ポイント、男性では 11.7 ポイント減少しています。

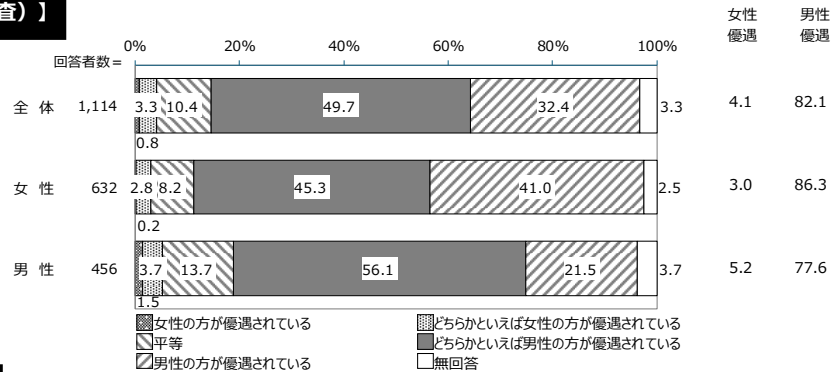
令和 4 年度の国調査と比較すると、「平等」の割合は、男性では 4.0 ポイント高く、女性では 0.8 ポイント低くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性では 4.0 ポイント、男性では 11.0 ポイント低くなっています。

※性・年代別、既婚歴別、子の有無別集計…P157

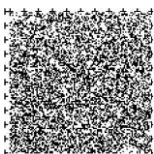
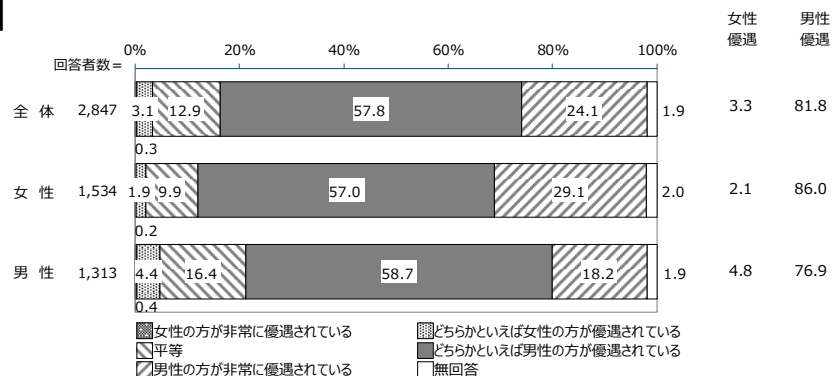
【久留米市（令和 6 年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和 4 年度調査）】



(ク) 社会全体では

“女性優遇”の割合が7.8%、「平等」の割合が17.0%、“男性優遇”の割合が69.5%となっています。

性別でみると、「平等」の割合は、男性が22.7%、女性が12.9%と、男性が女性より9.8ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性が77.0%、男性が59.3%と、女性が男性より17.7ポイント高くなっています。

性・年代別にみると、「平等」の割合は、男性の10・20歳代が33.0%と最も高く、次いで30歳代が27.1%、50歳代が22.7%となっています。また、“男性優位”の割合は、女性の60歳代が84.9%、次いで50歳代が84.8%、40歳代が80.2%となっています。

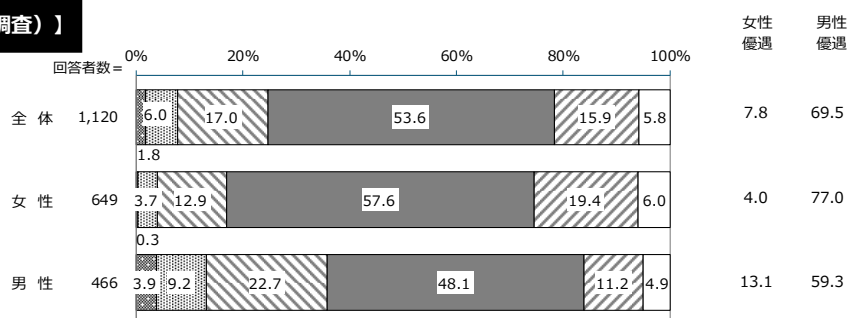
子の有無別でみると、“男性優遇”の割合は、「いる」が71.8%、「いない」が65.3%で、「いる」が「いない」より6.5ポイント高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では4.8ポイント、男性では5.4ポイント増加しています。また、“男性優遇”の割合は、女性では7.5ポイント、男性では11.1ポイント減少しています。

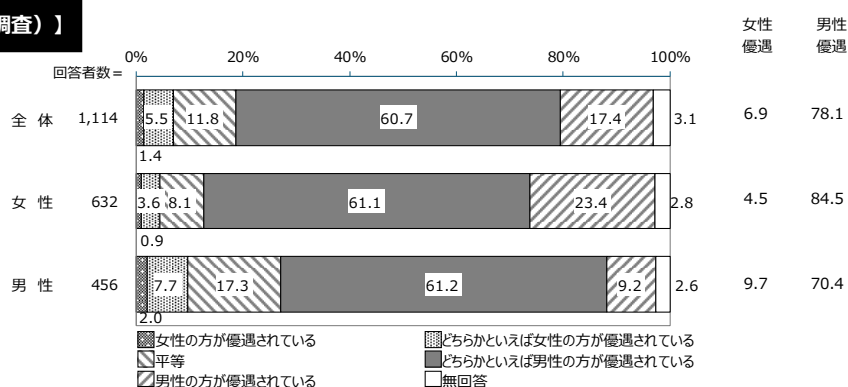
令和4年度の国調査と比較すると、「平等」の割合は、女性では2.5ポイント、男性では3.1ポイント高くなっています。また、“男性優遇”の割合は、女性では8.4ポイント、男性では11.8ポイント低くなっています。

※性・年代別、既婚歴別、子の有無別集計…P158

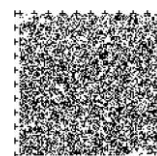
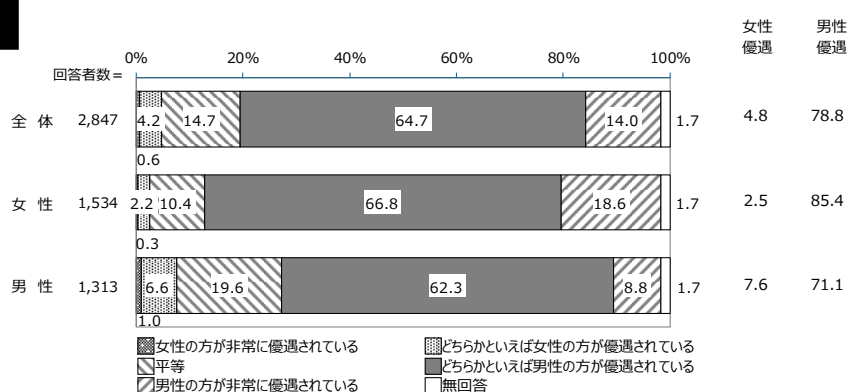
【久留米市（令和6年度調査）】



【久留米市（令和元年度調査）】



【国（令和4年度調査）】



問 3. 政治、行政、企業、地域などにおいて、政策・方針決定の過程に女性が進出していない理由は何だと思いますか。あてはまるものを3つまで選び番号に○印をつけてください。

「男性優位の組織運営になっているから」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「女性をリーダーとして育てようとする社会風土が形成されていないから」が 52.6%、「家庭、職場、地域などで、男女で役割を分ける意識が根強いから」が 43.8%となっています。

性別でみると、「男性優位の組織運営になっているから」の割合は、女性が 65.6%、男性が 55.6%と、女性が男性より 10.0 ポイント高くなっています。「家庭、職場、地域などで、男女で役割を分ける意識が根強いから」の割合は、女性が 46.7%、男性が 40.1%と、女性が男性より 6.6 ポイント高くなっています。また、「女性をリーダーとして育てようとする社会風土が形成されていないから」の割合は、男性が 54.1%、女性が 51.9%と、男性が女性より 2.2 ポイント高くなっています。

性・年代別にみると、「男性優位の組織運営になっているから」の割合は、女性の 10・20 歳代が 69.4%と最も高く、次いで 30 歳代が 67.0%、50 歳代が 65.3%となっています。「女性をリーダーとして育てようとする社会風土が形成されていないから」の割合は、男性の 60 歳代が 60.3%と最も高く、次いで 70 歳代が 59.5%、女性の 30 歳代が 57.8%となっています。また、「家庭、職場、地域などで、男女で役割を分ける意識が根強いから」の割合は、女性の 30 歳代が 52.3%と最も高く、次いで 60 歳代が 51.2%、40 歳代が 50.9%となっています。

令和元年度調査と比較すると、全体で「男性優位の組織運営になっているから」は 6.1 ポイント、「女性をリーダーとして育てようとする社会風土が形成されていないから」は 3.5 ポイント増加した一方で、「家庭、職場、地域などで、男女で役割を分ける意識が根強いから」は 8.7 ポイント減少しています。また、「家事・育児や介護に支障がでるから」の割合は 20.5 ポイントと大幅に減少しています。

※性・年代別集計…P159

